



★本人に関する事項



住所: フカナ  
氏名: フカナ  
生年月日: \_\_\_\_\_ 個人番号: \_\_\_\_\_ 電話番号: \_\_\_\_\_

3 所得から差し引かれる金額に関する事項

Table with 2 main sections: 1 収入金額等 (Income) and 2 所得金額 (Taxable Income). Includes categories like 営業等 (Business), 不動産 (Real Estate), 配当 (Dividends), 雑所得 (Miscellaneous Income), 公的年金等 (Public Pensions), 短期長期 (Short/Long Term), 一時 (Temporary), 合計 (Total).

Main tax calculation form. Includes sections for: 本人該当欄 (Applicant's Section), 配偶者(特別)控除 (Spouse Deduction), 扶養控除 (Support Deduction), 社会保険料控除 (Social Insurance Deduction), 雑損控除 (Miscellaneous Loss Deduction), 医療費控除 (Medical Expense Deduction). Includes checkboxes for 寡婦控除, ひとり親控除, etc.

郵送により申告書を提出する場合は、太枠内(表裏あり)の該当する項目を必ず記入してください。その他の項目については「市・県民税申告の手引き」を参考に必要書類を添付してください。

○ 扶養親族等が別居の場合  
Table with columns: 氏名 (Name), 住所 (Address)

(※) 同一生計配偶者及び16歳未満の扶養親族は扶養控除対象外ですが、市・県民税の課税の計算には使用しますので、必ず記入してください。また、配偶者や扶養親族が別居の場合は、上部(○)扶養親族等が別居の場合も記入してください。

4 給与及び公的年金等に係る所得以外の市民税・県民税の納税方法

納税方法選択欄:  
 給与から差し引き(特別徴収)  
 自分で納付(普通徴収)

職員記入欄(担当: \_\_\_\_\_)

Bottom status table with columns: 番号確認 (Number Confirmation), マイナンバーカード (My Number Card), 通知カード・住民票 (Notification Card/Residence Register), 代理権 (Proxy Authority), 委任状・税務代理権限証書 (Power of Attorney/Tax Agency Authorization Certificate), 送付 (Delivery), 資料 (Materials).

ウラ面へ続きます

## 市・県民税申告書

### ◎申告に持参していただくもの

- 本人確認書類（個人番号確認と本人確認のため）
  - ・ 個人番号確認書類（マイナンバーカード、通知カード、個人番号記載のある住民票）
  - ・ 本人確認書類（マイナンバーカード、運転免許証など）
- 申告書
- 源泉徴収票
- 社会保険料（国民年金、国民健康保険、介護保険料、後期高齢者医療保険料等）の支払証明書または領収書
- 生命保険料の控除証明書
- 地震保険料の控除証明書
- 障害者手帳、学生証など
- 医療費控除を受ける場合は、医療費控除の明細書または医療保険者から交付を受けた医療費通知
- 配偶者特別控除を受けようとする方は、配偶者の収入がわかるもの
- 特定親族特別控除を受けようとする方は、対象者の収入がわかるもの

### 郵送による「市・県民税申告」が便利です！ぜひご利用ください！

1

申告書の★が付いている項目に記入する



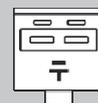
2

添付資料を準備



3

切手を貼りポストへ



完了！

「★」以外の内容は、添付資料をもとに職員が補完します。

市・県民税申告書 添付書類台紙

源泉徴収票等の添付資料をこの台紙に貼ってください。

○ 事業所得に関する事項

科目		金額
収入金額	売上（収入）金額①	
	家事消費費②	
	その他の収入③	
	計（①＋②＋③）④	
必要経費	売上原価イ	
	減価償却費ロ	
	租税公課ハ	
	光熱費ニ	
	旅費交通費・通信費ホ	
	接待交際費ヘ	
	修繕費ト	
	消耗品費チ	
	種苗費リ	
	肥料費ヌ	
農薬衛生費ル		
	ワ	
	ヰ	
	経費計（イ～ワの計）⑤	
	差引金額（④－⑤）⑥	
	専従者控除⑦	
	青色申告特別控除⑧	
	所得金額（⑥－⑦－⑧）⑨	

○ 不動産所得に関する事項

科目		金額
収入金額	地代・家賃①	
	敷金・礼金・更新料②	
	その他の収入③	
	計（①＋②＋③）④	
必要経費	給料・賃金イ	
	減価償却費ロ	
	地代・家賃ハ	
	固定資産税ニ	
	損害保険料ホ	
	修繕費ト	
	経費計（イ～トの計）⑤	
	差引金額（④－⑤）⑥	
	専従者控除⑦	
	青色申告特別控除⑧	
	所得金額（⑥－⑦－⑧）⑨	

○ 月別給与収入の金額

月	収入金額	月	収入金額
1		7	
2		8	
3		9	
4		10	
5		11	
6		12	
合計			
勤務先			
所在地			
電話番号			

※ 源泉徴収票のない方のみ記入してください。

★ 所得のなかった方の記入する欄

1. 次の者の扶養を受けていた。

扶養者氏名 \_\_\_\_\_ 続柄 \_\_\_\_\_ 住所・住所 \_\_\_\_\_

住所 \_\_\_\_\_

2. 学生であった。

学校名 \_\_\_\_\_ 学年 \_\_\_\_\_ 年生 \_\_\_\_\_

3. 次のものを受給または扶助を受けていた（該当するものに✓）。

遺族年金  障害年金  雇用保険  生活保護法による生活扶助

4. 本年1月1日現在、周南市に居住していなかった。

5. 貯蓄で生活していた。

6. その他 \_\_\_\_\_

○ 給与・雑所得(公的年金等以外)に関する事項

所得の種類	所得の生ずる場所	収入金額	必要経費(雑のみ)	所得(雑のみ)
給与・他雑(業務・その他)				
給与・他雑(業務・その他)				
給与・他雑(業務・その他)				
(内部処理欄)その他の雑所得の合計				

○ 配当所得に関する事項

配当所得の種類	所得の生ずる場所	支払確定年月	収入金額	必要経費
		・		
		・		

○ 譲渡・一時所得に関する事項

		収入金額	必要経費	差引金額	特別控除	所得金額
総合譲渡	短期					イ
	長期					ロ
一時						ハ
合計 イ＋[(ロ＋ハ)×1/2]						ニ

右上のイの金額を表面のロに、ロの金額を表面のサに、ハの金額を表面のシに記入してください。  
右の二の金額を表面の所得金額欄⑩に記入してください。

○ 配当割額又は株式等譲渡所得割額の控除に関する事項

特定配当に係る所得金額、特定株式等譲渡所得金額を総所得金額に含め、配当割額又は株式等譲渡所得割額の控除を受けようとする場合は、下の各欄に記入してください。

配当割除額	
株式等譲渡所得割除額	

○ 事業税に関する事項

非課税所得など	番号	所得金額
損益通算の特例適用前の不動産所得		
事業用資産の譲渡損失など	資産の種類	損失額・被災損失額(白)

○ 寄附金に関する事項

「都道府県、市区町村分」、「住所地の共同募金会、日赤、都道府県・市区町村分(特例控除対象以外)」の各欄には、当該団体に寄附した金額を記入してください。「条例指定分」欄には、山口県(周南市)の条例で指定された寄附金を支出した場合に記入してください。  
※「周南市条例指定分」の控除対象の範囲は、「山口県条例指定分」と同一です。

都道府県・市区町村分(特例控除対象)	
住所地の共同募金会、日赤、都道府県・市区町村分(特例控除対象以外)	
条例指定分	山口県 周南市

○ 専従者控除に関する事項

氏名	続柄	生年月日	個人番号	従事月数	専従者控除額
フリガナ		・			

○ 所得金額調整控除に関する事項

氏名	続柄	生年月日	個人番号
フリガナ		・	
特別障害者に該当する場合	身体・精神・療育	級度	別居の場合の住所

★ 表面に書ききれなかった扶養親族等

		氏名	続柄	生年月日	個人番号
4	フリガナ			・	
	同居・別居	<input type="checkbox"/> 同居 <input type="checkbox"/> 別居	障害者控除	身体・精神・療育	級度
5	フリガナ			・	
	同居・別居	<input type="checkbox"/> 同居 <input type="checkbox"/> 別居	障害者控除	身体・精神・療育	級度

分離課税に係る所得等のある方は、「市・県民税申告書(分離課税等用)」をあわせて提出してください。